

福澤諭吉の志した道(九州中津→東京三田)「ツール・ド・慶應 1200km」

慶應義塾は、2008年、創立150年の年を迎えました。義塾で学び育った多くの卒業生が、社中の一致団結のもと、150年を振り返り、そして更なる飛躍を目指しております。

日本で最古の歴史を誇る慶應義塾體育會自転車競技倶楽部も、この記念の年に、中津から三田まで福澤先生のたどった足跡を訪ね、そしてまた、新しきを知る試みを行います。

その手段はもちろん、地球温暖化への危機が叫ばれる中、改めて注目される自転車。

今から100年余前に、我が倶楽部は、自転車を用いた遠征試験に成功。そして、ここに新たに、中津から三田までの1200kmの道のりを、高校生からOBまで幅広い世代が共に助け合うリレー方式で駆け抜けます。時として孤独感を味わう自転車による走行は、独立自尊の精神を育みます。また、中継地点で計画されている塾員との交流によって智徳を深め、その経験から、新たな未来を先導することとなるでしょう。

慶應義塾自転車倶楽部 会長 小谷 信也